

医師が記入した登園許可書が必要な感染症

医師の登園許可書

登 園 許 可 書	
上坂部保育園施設長様	
入園児童名 _____	
_____ 年 _____ 月 _____ 日生	
(病名) (該当疾患に☑をお願いします)	
<input type="checkbox"/> 麻しん (はしか)	<input type="checkbox"/> 流行性角結膜炎
<input type="checkbox"/> 風しん	<input type="checkbox"/> 百日咳
<input type="checkbox"/> 水痘 (みずぼうそう)	<input type="checkbox"/> 腸管出血性大腸菌感染症 (O157,O26,O111 等)
<input type="checkbox"/> 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	<input type="checkbox"/> 急性出血性結膜炎
<input type="checkbox"/> 結核	<input type="checkbox"/> 侵襲性髄膜炎感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)
<input type="checkbox"/> 咽頭結膜熱 (プール熱) (アデノウイルス感染症)	
年 _____ 月 _____ 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので 登園可能と判断します。	
_____ 年 _____ 月 _____ 日	
医療機関 _____	
医師名 _____	印またはサイン _____

キリトリセン

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻しん (はしか)	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過していること
風しん	発しん出現の7日前から7日後くらい	発しんが消失していること
水痘 (みずぼうそう)	発しん出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮 (かさぶた) 化していること
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好になっていること
結核	—	医師により感染の恐れがないと認められていること
咽頭結膜熱 (プール熱) (アデノウイルス感染症)	発熱、充血等症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること
流行性角結膜炎	充血、目やに等の症状が出現した数日間	結膜炎の症状が消失していること
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症 (O157,O26,O111 等)	—	医師により感染の恐れがないと認められていること (無症状病原体保有者の場合、トイレでの排泄習慣が確立している5歳以上の小児については出席停止の必要はなく、また、5歳未満の子どもについては、2回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能である)
急性出血性結膜炎	—	医師により感染の恐れがないと認められていること
髄膜炎菌性髄膜炎	—	医師により感染の恐れがないと認められていること

※感染しやすい期間を明確に掲示できない感染症については (一) としている。